

課題名	30. 温州ミカン園における窒素の動態について										
成果の要約	<p>1. 樹体増加量と果実等による収奪量を合わせた窒素の年間必要量（18年生を想定）は、315 g／樹である。これに対する施肥窒素の寄与分は 167 g であり、地力からの供給は約40%と推定された。</p> <p>2. 施肥窒素の吸収利用率から逆算して得られた窒素の必要施肥量は 494 g／樹で、これは栽植本数50本／10 a とすると24.7kg／10 a に相当し、現行施肥基準に近い。</p>										
成績概要	<p>必要窒素施肥量の算定（単位：g／樹・年）</p> <table> <thead> <tr> <th>前年度 窒素含量</th> <th>当年度 窒素含量</th> <th>樹体窒素 要求量</th> <th>整素 供給量</th> <th>施肥窒素 必要量</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>925.7 g</td> <td>1283.6 g</td> <td>314.7 g</td> <td>314.7 g</td> <td>494.0 g</td> </tr> </tbody> </table> <p>(長崎県総合農林試験場)</p>	前年度 窒素含量	当年度 窒素含量	樹体窒素 要求量	整素 供給量	施肥窒素 必要量	925.7 g	1283.6 g	314.7 g	314.7 g	494.0 g
前年度 窒素含量	当年度 窒素含量	樹体窒素 要求量	整素 供給量	施肥窒素 必要量							
925.7 g	1283.6 g	314.7 g	314.7 g	494.0 g							
普及上の留意点											